

令和2年度 かがしまコンパクトなまちづくりプラン推進協議会 会議記録【概要】

会議の名称	令和2年度 かがしまコンパクトなまちづくりプラン推進協議会
開催日時	令和2年12月2日（水）14時30分～15時35分
開催場所	鹿児島市役所 東別館9階 特別中会議室
出席者 （委員）  （事務局）	委員12名、欠席2名、事務局 北崎会長、小山委員、齋田委員、増留委員、川畑委員、永山委員、緒方委員、 岩崎委員、久永委員、金平委員、寺地委員、福留委員 北野都市計画部長、阿部都市計画部参事（都市計画課長）、 山中都市計画課主幹、その他都市計画課職員
傍聴者数	2名（随行者）
事務局	鹿児島市 建設局 都市計画部 都市計画課
会次第	1 開会 2 委嘱状交付 3 会長及び会長代理の選出 4 報告事項 ○ 令和元年度 推進協議会での意見に対する対応方針 5 議事 ○ 住宅及び誘導施設の立地動向等について ○ 誘導施策の進捗状況について 6 その他 7 閉会
主な意見等	<会長及び会長代理の選出について> 会長：鹿児島大学法文学部 北崎教授、会長代理：志學館大学法学部 志賀教授  <住宅及び誘導施設の立地動向等について>  ● 居住誘導区域外の防災上危険なエリアに住宅開発が行われている状況が見受けられる一方、居住誘導区域内では、空き家が多くなっている。  ● 居住誘導区域外の開発抑制や居住誘導区域内の空き家の活用などがコンパクトシティを目指すうえで重要となるので、対策や方針を検討していただきたい。  ● 立地適正化計画の誘導区域には、法的拘束力がないため、法律の枠組みでは対応できない部分について、市独自の手法を提案していただきたい。  ● 住宅団地の核となる商業施設周辺を都市機能誘導区域に位置付けていることは、鹿児島市の特徴であり、そこに誘導を図る具体の施策が講じられるとよい。